



ジャンル：伝統文化 地域：海部
飛島村大宝排水機場保存館



特色

飛島村大宝（おおだから）排水機場保存館は、飛島村を湛水被害から救うために明治時代に建設された、現存する日本最古の大型渦巻ポンプを保存・展示しています。

本文

この地域は海抜マイナス1m以下の干拓新田であるため、大雨などの洪水により浸水すると水がひかず、長い間湛水（悪水）の被害に苦しみました。
そこで、新田開発に携わった大買家の十代目、大買 陣は湛水被害をなくすため、各地の排水機場を調査し、明治38（1905）年に当時としては最新鋭のドイツ製ポンプ2台を取り寄せ設置しました。
そして、その翌年にこの大宝排水機場を完成させました。
輸入したポンプはかなり高額でしたが大地主だった陣は、個人資金で購入しました。
そして、このポンプによって、たくさんの住民の命と生活は守られ、米の収穫量も増加するという大きな成果をあげました。

見ごろ(開催時期)

開館：午前9時から午後5時（見学を希望される方は下記へお問い合わせください）
休館：月・火曜日、12月28日から翌年1月4日まで

アクセス

近鉄蟹江駅からタクシー15分
所在地：飛島村大宝6丁目85番地

駐車場の有無

無し

お問合せ

名称：飛島村教育委員会生涯教育課
住所：〒490-1436 飛島村竹之郷三丁目1番地
電話：0567-52-3351
FAX：0567-52-2155
ホームページ：<https://vill.tobishima.aichi.jp/sonsei/syoukai/pump.html>

